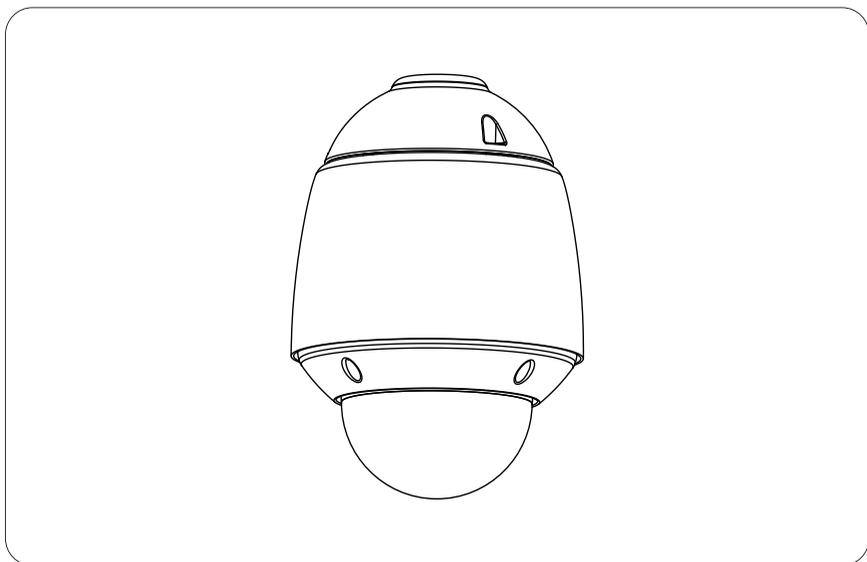




取扱説明書

## カメラ屋外用ドーム型取付金具 C-BC602H



このたびは、TOAカメラ屋外用ドーム型取付金具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

# 目次

|                 |    |
|-----------------|----|
| 安全上のご注意         | 3  |
| 概 要             | 7  |
| 特 長             | 7  |
| 使用上のご注意         | 7  |
| 各部の名称           | 9  |
| 接続端子について        | 10 |
| 設置時のご注意         | 11 |
| 設置のしかた          |    |
| 設置方法            | 12 |
| 壁面に取り付けて使用する場合  | 13 |
| 壁取付金具の取り付けかた    | 13 |
| 取付金具、カメラの取り付けかた | 14 |
| ポールに取り付けて使用する場合 | 24 |
| 天井に吊り下げて使用する場合  | 25 |
| 仕 様             | 26 |
| 付属品             | 26 |
| 別売品             | 26 |
| アフターサービスについて    | 27 |
| 保証書             | 28 |

## 安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

### 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### 設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。

十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

#### じゃまになる場所に取り付けない

以下の場所には取り付けないでください。

交通事故やけがの原因となります。

- 車や人の通行に支障のある場所
- 標識や信号機が見えにくくなる恐れのある場所



禁 止

#### 不安定な場所に取り付けない

ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。落下して、けがの原因となります。



禁 止

#### 高所に設置しない

16 m以上の高所では思わぬ風速の影響を受け、落下などの事故の原因となります。



禁 止

#### 専用の取付金具を使用する

指定以外の取付金具を使用すると、落下して、けがの原因となります。



強 制

#### 指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁 止

#### PTZ カメラ以外は取り付けない

他のカメラに使用すると、落下などで、けがの原因となります。



禁 止

#### 落下防止にセーフティワイヤーを取り付ける

取り付けないと、落下して、けがの原因となります。



強 制



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



禁止

### 適切なボルト、ナット類を使用する

壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。守らないと、落下して、けがの原因となります。



強制

### 各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強制

### 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



禁止

### 振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因となります。



強制

### 落雷防止の対策をする

避雷針から5 m以上離し、避雷針の保護範囲(45°以内の角度)に取り付けるなど落雷を防止する対策をしてください。  
落雷により、火災・感電・けがの原因となります。



強制

### 屋外での設置には防雪対策をする

積雪量の多い地域では、カメラ本体に積雪しないような適切な防雪対策をしてください。  
積雪により、落下して、けがの原因となります。



強制

### 取り付けは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。



強制

### 内部を水にぬらさない

内部に水が入ったりしないよう、上下を逆にした状態で雨中に作業したり、放置したりしないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、熱器具に近づけたりしないでください。  
また、コードの上に重いものをのせないでください。  
火災・感電の原因となります。



禁止



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。  
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

### 内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。  
火災・感電の原因となります。



禁止

### 雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、本機にはさわらないでください。感電の原因となります。



接触禁止

### 万一、異常が起きたら

次の場合、電源の供給を中止して販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 0℃以上でも画面が映らないとき



強制



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 工事は販売店に相談する

工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。  
適切な工事を行わないと、火災・感電、けがの原因となることがあります。



強制

### 電源配線工事の際には、元の電源を切る

感電の原因となることがあります。



強制

### 金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

### 製品にぶら下がらない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。  
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



禁止



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。  
取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強 制

### 定期的な内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。  
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。



強 制

### お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源を切ってください。  
守らないと、感電・やけど・火災の原因となることがあります。



強 制

## 概要

本金具は、PTZカメラ専用の屋外用ドーム型取付金具です。  
PTZカメラを屋外に設置するときに使用します。

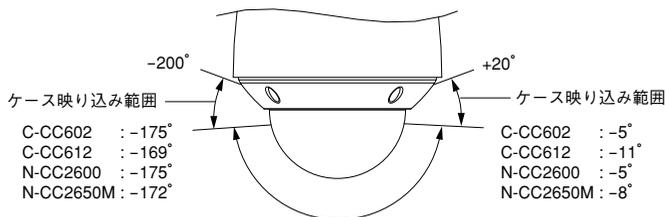
## 特長

- ヒーターを内蔵しており、気温が下がると自動的にONになります。
- 防塵・防水構造 IP66（JIS C0920）を採用しています。

## 使用上のご注意

- 強度が十分にあるコンクリートの壁面などに取り付けてください。特にポールへの取り付けは、揺れが大きくなることのないよう、ポールの強度には十分に配慮し、揺れや取り付け強度に問題ない高さに確実に取り付けてください。また、風を受けやすいものと同一のポールに設置しないでください。
- カメラの内部温度が0℃以下で電源を入れると、すぐに映像が映らない場合があります。このようなときには、通電状態のまましばらくお待ちください。内部温度が動作可能温度0℃以上になると、初期動作（イニシャライズ）後に通常操作が可能となります。（周囲温度-20℃で約1時間程度かかる場合があります。）
- -20℃以上の環境であっても、風雪が激しい場所では透明ドーム部分に付着した雪や氷を解凍できない場合があります。常時通電状態でご使用ください。
- 本機は、吊り下げ専用です。ドームを下向きに、鉛直に取り付けてください。斜めに取り付けしないでください。正しく取り付けられていないと故障の原因となります。
- 本機には、電源スイッチがありません。カメラの電源が入／切できるように電源工事を行ってください。
- 本機へ接続するときノイズ障害が考えられる場合は、カテゴリ5規格以上のシールド付LANケーブル（STP）を使用してください。
- 設置する際は落下を防止するため、付属のセーフティワイヤーを取り付けてから行ってください。
- 天井、壁面、ポールに取り付けるためのボルト、ナット類は付属されていません。取り付け場所の材質および強度、総重量などを考慮し、十分な強度が得られるものを別途ご用意ください。
- 海上や海岸、粉塵の多い場所、腐食性ガスが発生する場所、可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所、プールなど薬剤を使用する場所には設置しないでください。
- 強い振動や衝撃を与えないでください。故障・破損・浸水の原因となります。
- 振動の多いところには設置しないでください。車輛や船舶などにも設置しないでください。
- 高温・多湿で長時間連続使用しますと、部品の劣化により寿命が短くなります。
- 本機は密閉構造のため、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。湿度の低いときに設置してください。
- ドームカバーには直接触れないでください。カバーが汚れると画質劣化の原因となります。

- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。
- ドームカバーをクリーニングする際は、柔らかい布で、かるく拭いてください。この時、砂ぼこりが付着していると、ドームカバーに傷つくことがあります。汚れがひどい場合には、ドームカバーを外して外側を水洗いすることをおすすめします。なお、アルコール系の洗剤を使用するとドームカバーが白濁することがありますので、使用しないでください。画質劣化の原因となります。
- 本機に設置するカメラのチルト角度は、以下の範囲で使用してください。範囲外で使用するとカメラのケースが映り込んで黒く見えます。



#### ●消耗品について

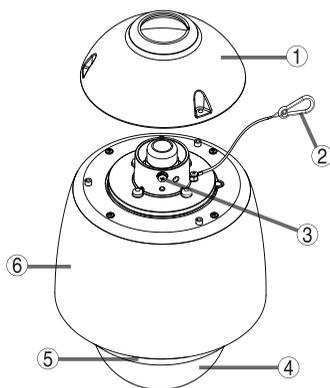
次の部品は消耗部品です。寿命時間を目安に交換してください。

なお、以下の寿命時間は保証値ではありません。使用環境や使用条件によって部品の劣化が促進される場合があります。

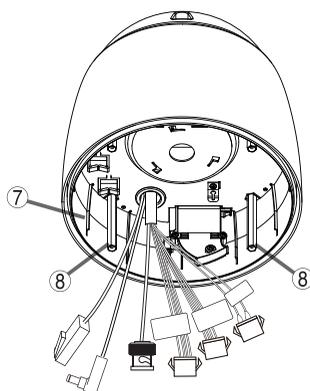
- ・ファン：3万時間

# 各部の名称

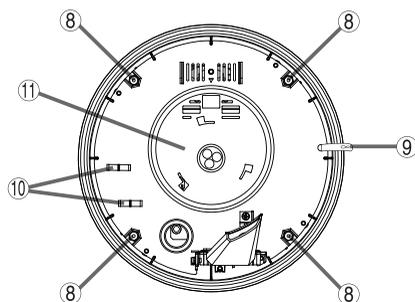
[外 観]



[内 部]



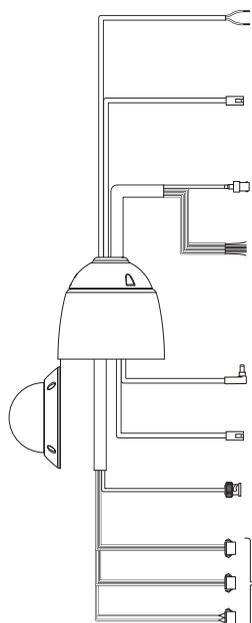
[底 面]



- ① トップカバー
- ② 取付金具用セーフティワイヤー
- ③ 落下防止ねじ
- ④ ドームカバー
- ⑤ 飾り枠
- ⑥ サンシェード（取付金具の外側）

- ⑦ ケース（取付金具の内側）
- ⑧ 六角スリーブ
- ⑨ ドームカバー用セーフティワイヤー
- ⑩ ケーブルクランプ
- ⑪ カメラ取付金具

# 接続端子について



## 電源ケーブル (20 cm)

電源に接続します。(AC24 V 50/60 Hz)  
内部のヒーターとカメラの電源 (DC24 Vに変換) を供給します。

## LAN端子 (20 cm)

付属のLAN中継アダプターを使用して10BASE-T/100BASE-TXに接続します。  
ネットワークPTZカメラを使用するときに接続します。

## 映像出力端子 (20 cm)

モニター、デジタルレコーダーなどの映像入力端子に接続します。

## カメラ入出力端子 (20 cm)

下表を参照してください。

## DCジャック端子

カメラの電源端子に接続します。(DC24 V)

## LAN端子

ネットワークPTZカメラを使用するときに、カメラのLAN端子に接続します。

## 映像端子

カメラのBNCコネクタ (映像出力) に接続します。

## カメラ入出力端子

付属のケーブルに接続し、ケーブルのもう一方をカメラに接続します。  
下表を参照してください。

**ご注意** 付属の各ケーブルは同じラベルのコネクタと接続してください。

## [カメラ入出力端子接続表]

**ご注意** 接続するカメラによって端子の機能が変わります。

本体各ケーブル先端に貼り付けられている表示ラベルは、C-CC602、C-CC612およびN-CC2600の端子機能を表示しています。N-CC2650Mについては、下表を参照してください。

| 線色  | PTZカメラ<br>C-CC602<br>C-CC612 | ネットワーク<br>PTZカメラ<br>N-CC2600 | ネットワーク<br>メガピクセルPTZカメラ<br>N-CC2650M |
|-----|------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 茶 1 | RS-485 +                     | 1 COM                        | 1 COM                               |
| 黒 2 | RS-485 -                     | 2 接点出力 1                     | 2 接点出力 1                            |
| 橙 3 | COM                          | 3 接点出力 N1                    | 3 接点出力 2                            |
| 黄 4 | アラーム入力 1                     | 4 接点出力 N2                    | 4 COM                               |

| 線色  | PTZカメラ<br>C-CC602<br>C-CC612 | ネットワーク<br>PTZカメラ<br>N-CC2600 | ネットワーク<br>メガピクセルPTZカメラ<br>N-CC2650M |
|-----|------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 白 1 | -                            | 1 音声出力 H                     | 1 音声出力 H                            |
| 黒 2 | -                            | 2 音声出力 G                     | 2 音声出力 G                            |

| 線色  | PTZカメラ<br>C-CC602<br>C-CC612 | ネットワーク<br>PTZカメラ<br>N-CC2600 | ネットワーク<br>メガピクセルPTZカメラ<br>N-CC2650M |
|-----|------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 緑 1 | アラーム入力 2                     | 1 COM                        | 1 COM                               |
| 青 2 | アラーム入力 3                     | 2 接点入力 1                     | 2 接点入力 1                            |
| 紫 3 | COM                          | 3 接点入力 2                     | 3 接点入力 2                            |
| 灰 4 | AUX出力 1                      | 4 接点入力 3                     | 4 接点入力 3                            |

| 線色  | PTZカメラ<br>C-CC602<br>C-CC612 | ネットワーク<br>PTZカメラ<br>N-CC2600 | ネットワーク<br>メガピクセルPTZカメラ<br>N-CC2650M |
|-----|------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 白 1 | -                            | 1 音声入力 H                     | 1 音声入力 H                            |
| 黒 2 | -                            | 2 音声入力 G                     | 2 音声入力 G                            |

## ● カメラ入出力端子の定格

### [PTZ カメラ C-CC602、C-CC612]

|              |  |
|--------------|--|
| アラーム入力       | 無電圧メイク接続<br>開放電圧：DC5 V<br>許容電流：10 mA以下     |
| 予備接点出力 (AUX) | オープンコレクター出力<br>耐電圧：DC20 V<br>許容電流：100 mA以下 |

### [ネットワーク PTZ カメラ N-CC2600]

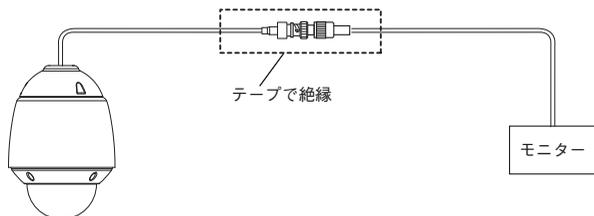
|      |   |
|------|---|
| 接点入力 | 無電圧メイク接続<br>開放電圧：DC5 V<br>許容電流：10 mA以下    |
| 接点出力 | オープンコレクター出力<br>耐電圧：DC20 V<br>許容電流：50 mA以下 |

### [ネットワークメガピクセル PTZ カメラ N-CC2650M]

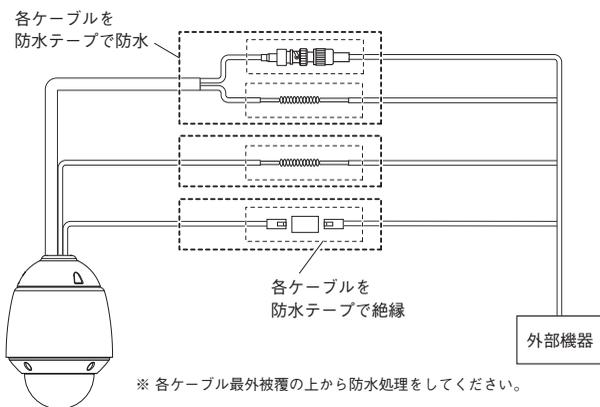
|      |   |
|------|---|
| 接点入力 | 無電圧メイク接続<br>開放電圧：DC5 V<br>許容電流：10 mA以下    |
| 接点出力 | オープンコレクター出力<br>耐電圧：DC30 V<br>許容電流：20 mA以下 |

## ■ 設置時のご注意

- 映像出力ケーブルと他の機器からの同軸ケーブルとの接続部は、テープを巻き付けるなどの絶縁処理をし、周囲の金属部分と接触しないように配線してください。



- 外部機器と電源ケーブル、LANケーブル、映像出力ケーブル、多心ケーブルの各接続部は、防水テープを巻き付けて防水処理および絶縁処理を行ってください。防水処理はケーブルの外被全体を包むように巻いてください。
- 本機の防塵/防水性能はIP66規格を満足しておりますが、IP規格の試験はすべて規定方法、規定時間に基づいて実施されるものであり、長時間の防水を保証するものではありません。各部十分な防水処理をしたうえで設置を行ってください。
- 防水性能を維持するために定期的なメンテナンス、部品交換を行ってください。



※ 各ケーブル最外被覆の上から防水処理をしてください。

- 映像出力ケーブル、LANケーブルを配線するときは、電気製品（けい光灯）などの他の配線に近づけないでください。近づけて配線すると画質の低下をまねくことがあります。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、ビデオモニターの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- すべての配線（他の機器との接続）が完了していることを確認してから電源を入れてください。
- PTZカメラはDIPスイッチの設定が必要です。詳しくは、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- ネットワークPTZカメラを接続するHUBはPoE対応していないポートを使用してください。また、DIPスイッチはDC24Vに設定して使用してください。詳しくは、ネットワークPTZカメラ取扱説明書を参照してください。
- PTZカメラおよびネットワークPTZカメラを本金具に取り付けて使用した場合、モニターの画像（画面）にカメラ本体の一部が映るときがあります。付属の映り込み防止シールをレンズ周りに貼り付けることにより、映り込みを軽減できます。詳しくは、同梱の「映り込み防止シールの貼り付けかた」を参照してください。

# 設置のしかた



## 警告

カメラを含む本機の重量は約4.3 kgあります。取付位置の強度を確保してください。落下によるけがの原因となります。

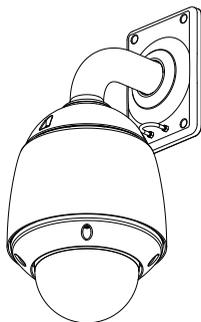
## ■ 設置方法

本機の設置方法は3通りあります。

- 取付金具を壁面に取り付けて使用する場合は、強度のある壁面に壁取付金具 C-BC711W（別売品）を使用して取り付けてください。
- 取付金具をポールに取り付けて使用する場合は、壁取付金具 C-BC711W（別売品）に、カメラポール取付金具 C-BC771PM（別売品）、取付バンド YS-60B（別売品）2本を組み合わせて取り付けてください。
- 取付金具を天井に吊り下げて使用する場合は、強度のある天井に吊下げ金具 C-BC711P（別売品）を使用して取り付けてください。

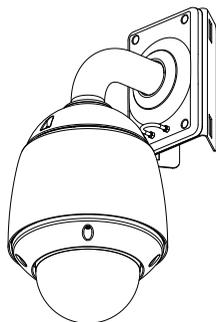
それぞれの詳細については、各ページをご覧ください。

[壁取付図]



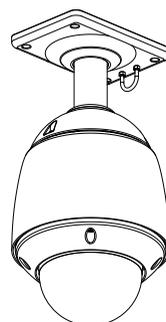
P. 13 参照

[ポール取付図]



P. 24 参照

[吊下げ取付図]



P. 25 参照

## ■ 壁面に取り付けて使用する場合

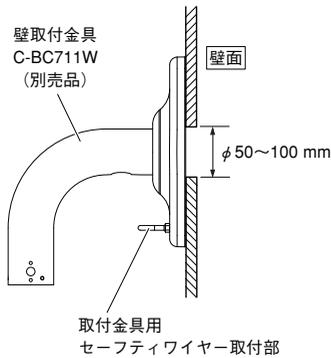
### ● 壁取付金具の取り付けかた

壁取付金具 C-BC711W（別売品）を使用します。

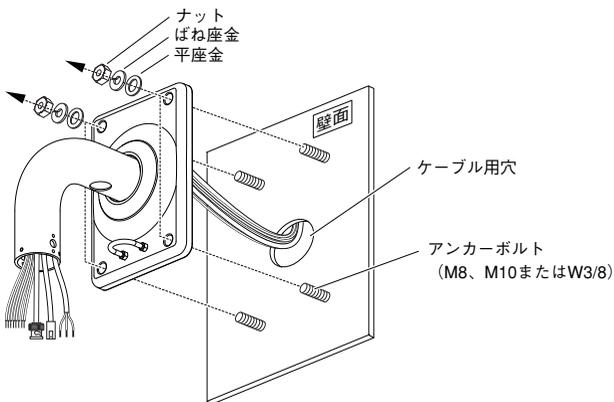
#### 【注意】

- 十分強度のある壁面であることをご確認ください。
- ボルト、ナット、ワッシャー類は付属していません。壁面の固定に適したものを使用してください。
- 施工時にはセーフティワイヤーを使用してください。

## 1 壁面にケーブルを通す穴（φ 50～100 mm）をあける。

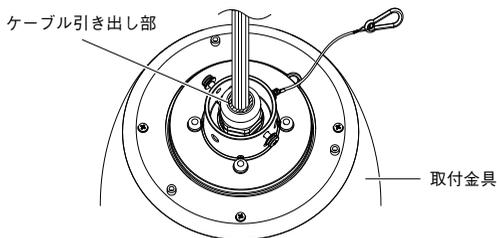


## 2 壁取付金具は、カメラに接続するケーブルを通してから壁面に固定する。

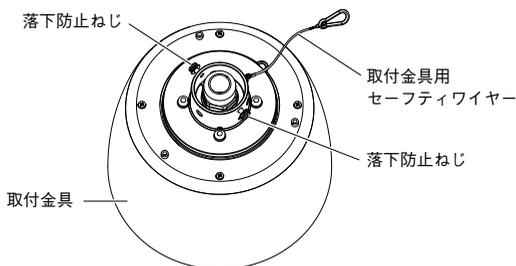


## ● 取付金具、カメラの取り付けかた

ケーブル引き出し部は、シリコンタイプのシール材で防水処理されています。傷をつけたり、はがしたりしないでください。



### 1 取付金具の落下防止ねじ（2カ所）を緩める。

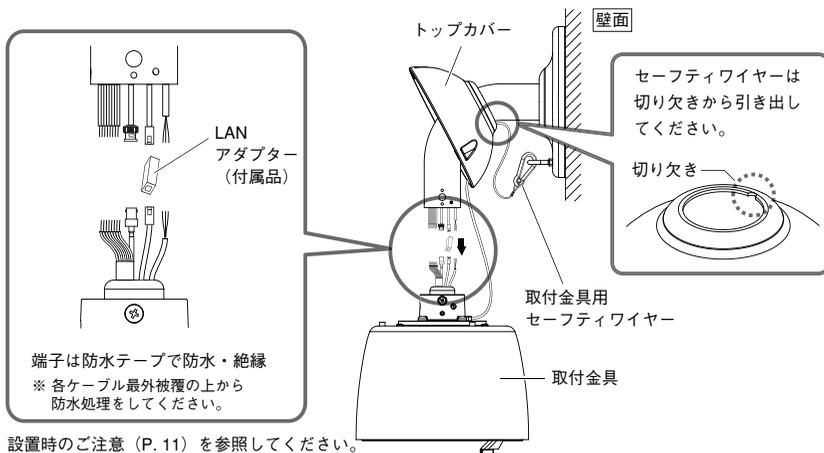


### 2 セーフティワイヤーは、トップカバーを通してからフックを金具へ取り付ける。

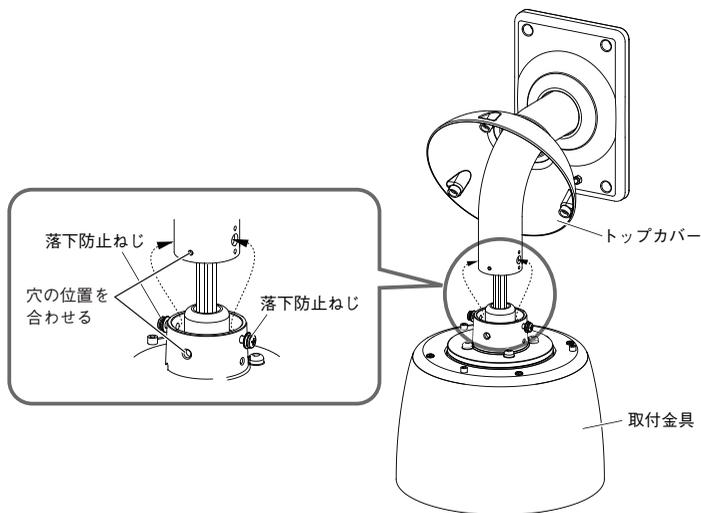
### 3 トップカバーをパイプに通し、ケーブルを接続する。

防水・絶縁処理されたケーブルはC-BC711Wのパイプ内に押し込んでください。

**ご注意** 本機へ接続するときノイズ障害が考えられる場合は、カテゴリ-5規格以上のシールド付LANケーブル（STP）を使用してください。



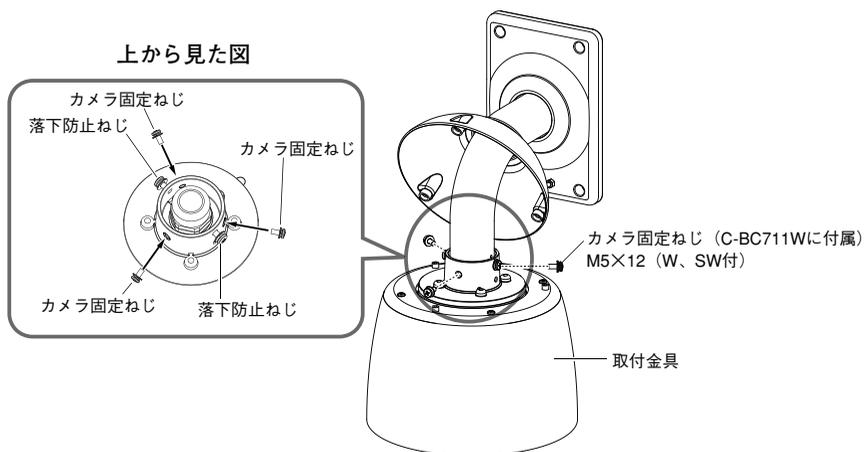
#### 4 取付金具の方向を確認後、取付金具を持ち上げて落下防止ねじ（2カ所）を締める。



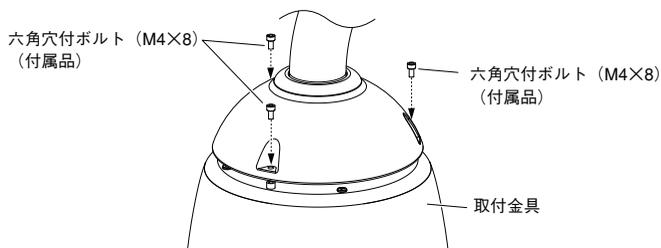
#### 5 パイプと取付金具を固定する。

壁取付金具に付属のカメラ固定ねじ M5×12（3カ所）を使用してパイプに取付金具を固定します。3カ所のねじを均等に締めて、がたのないように固定してください。

**ご注意** パイプと取付金具は押し付けた状態でねじを締めてください。



## 6 トップカバーを取り付ける。(3カ所)



## 7 PTZカメラ (別売品) または、ネットワーク PTZ カメラ (別売品) からカメラ取付金具を取り外す。

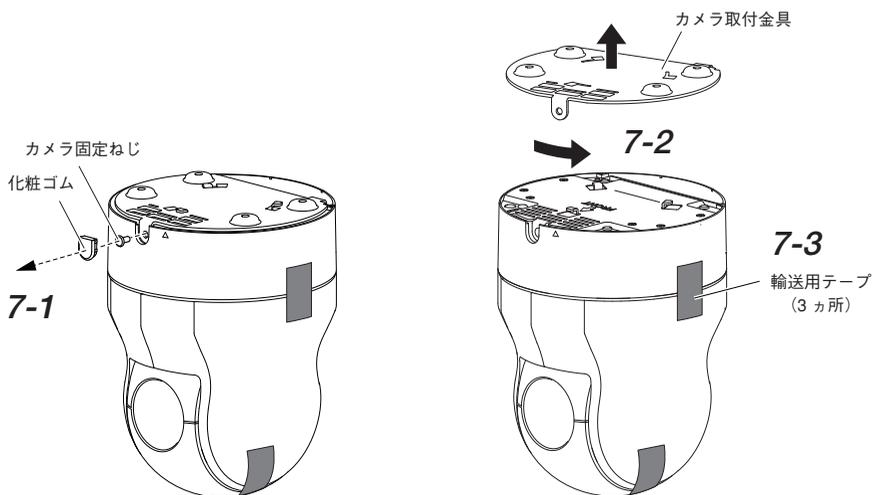
7-1 化粧ゴムを取り、カメラ固定ねじを緩めて外す。

カメラ固定ねじは手順9で使用します。

7-2 カメラ取付金具を左に15°程度まわし、取り外す。

7-3 カメラに貼付されている青色の輸送用テープ (3カ所) をはがす。

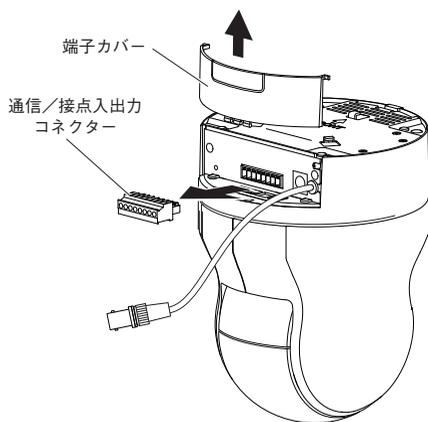
☒ ☐ 取り外した化粧ゴム、カメラ取付金具は使用しません。



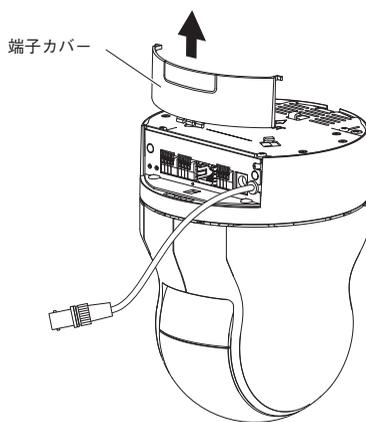
## 8 端子カバーを取り外す。

PTZカメラは、通信／接点入出力コネクターも取り外してください。

☒ ☒ 取り外した端子カバーは使用しません。



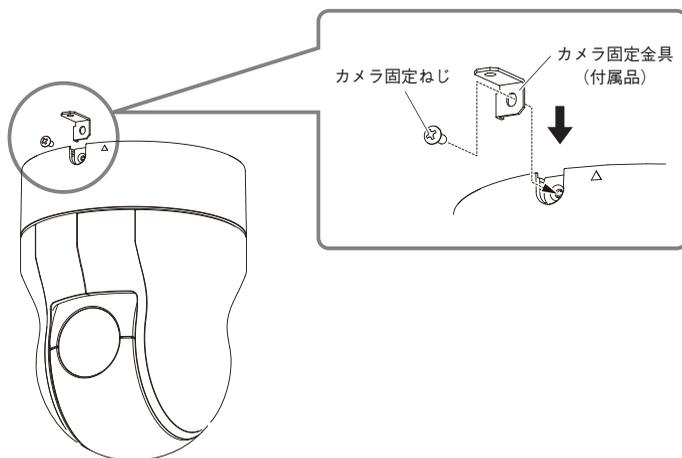
[PTZカメラ]



[ネットワークPTZカメラ]

## 9 付属のカメラ固定金具をカメラに取り付ける。

手順7で取り外したカメラ固定ねじを使用して取り付けてください。



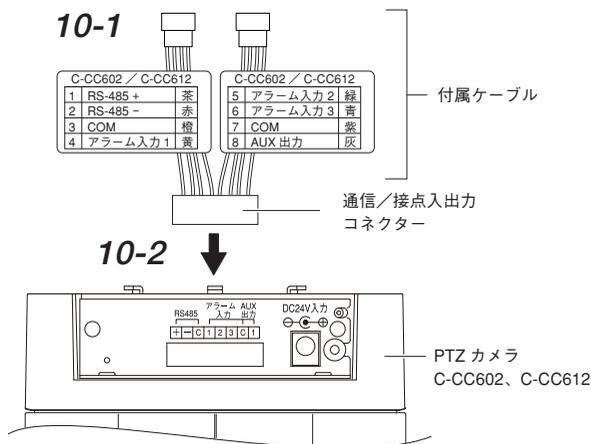
# 10 付属のケーブルをカメラに接続する。

## [PTZカメラの接続]

10-1 カメラの通信/接点入出力コネクタに付属のケーブルを表示に合わせて配線する。

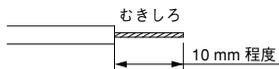
10-2 通信/接点入出力コネクタをカメラに取り付ける。

メ モ 音声用の付属ケーブルは使用しません。

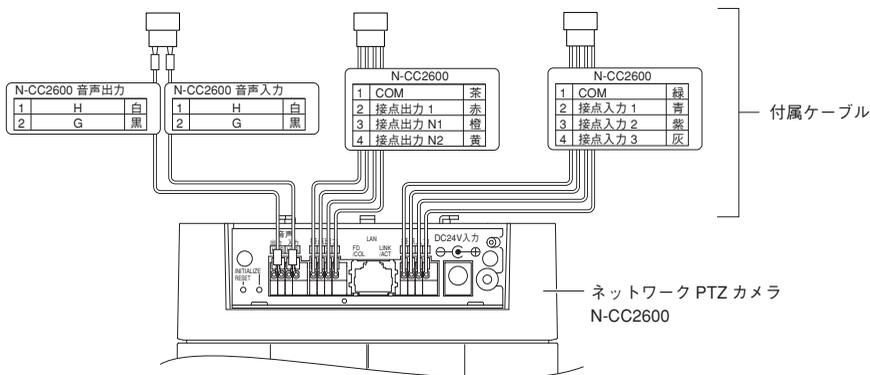


## [ネットワークPTZカメラの接続]

10-1 付属ケーブルの被覆を10 mm程度はがす。



10-2 図のように、表示に合わせてドライバーなどで端子上的ボタンを押しながら、ケーブルを挿入して接続する。



[ネットワークメガピクセルPTZカメラの接続]

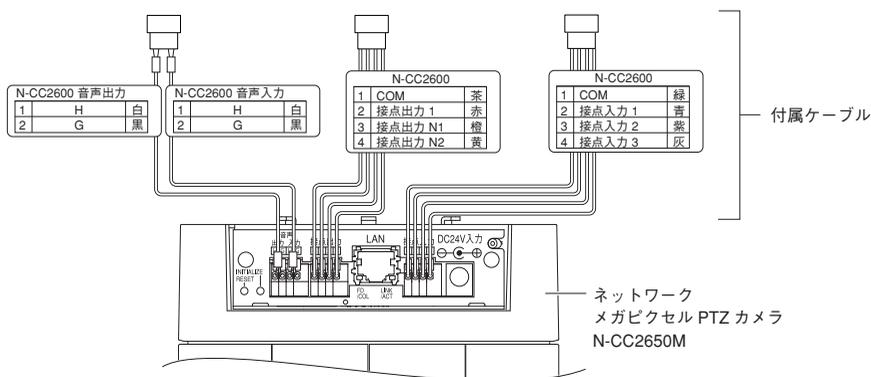
10-1 付属ケーブルの被覆を10 mm程度はがす。



10-2 図のように、表示に合わせてドライバーなどで端子上のボタンを押しながら、ケーブルを挿入して接続する。

**ご注意**

下図の付属ケーブルに貼り付けられている表示ラベルは、N-CC2600の端子機能を表示しています。N-CC2650Mの端子については、P. 10「カメラ入出力端子接続表」を参照してください。



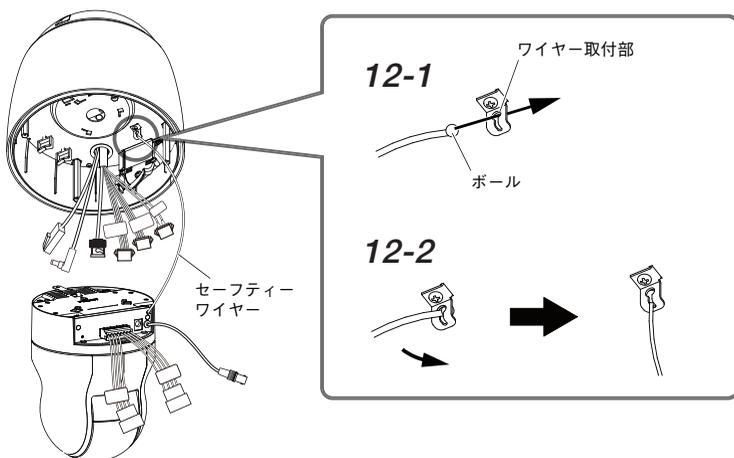
## 11 カメラのDIPスイッチを設定する。

設定方法は、PTZカメラ設置説明書「DIPスイッチの設定」、ネットワークPTZカメラ取扱説明書「DIPスイッチの設定」を参照してください。

## 12 カメラに固定されているセーフティワイヤーをワイヤー取付部に取り付ける。

12-1 セーフティワイヤー先端のボールをワイヤー取付部の穴に内側より通す。

12-2 ワイヤー取付部にボールを通したあと、取付部の溝に沿ってボールを下ろす。

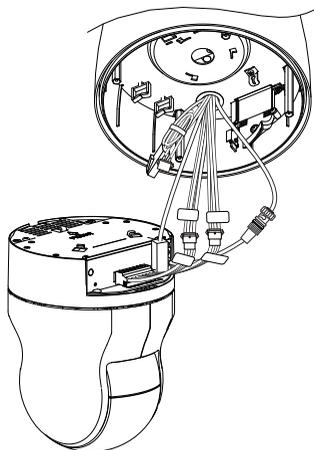


## 13 取付金具内側からのケーブルとカメラからのケーブルを接続する。

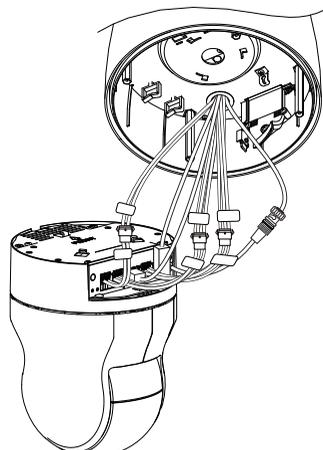
各ケーブルに貼り付けられているラベルを確認して、同じ表示内容のケーブルと接続してください。

### ご注意

- PTZカメラはLANケーブル、音声用ケーブルは使用しません。付属の結束バンドで束ね、カメラの回転部に当たらないようにしてください。
- ネットワークPTZカメラで使用しないケーブルは付属の結束バンドで束ね、カメラの回転部に当たらないようにしてください。
- ネットワークPTZカメラを接続するHUBはPoE対応していないポートを使用してください。また、DIPスイッチはDC24Vに設定して使用してください。詳しくは、ネットワークPTZカメラ取扱説明書を参照してください。



[ PTZカメラ ]



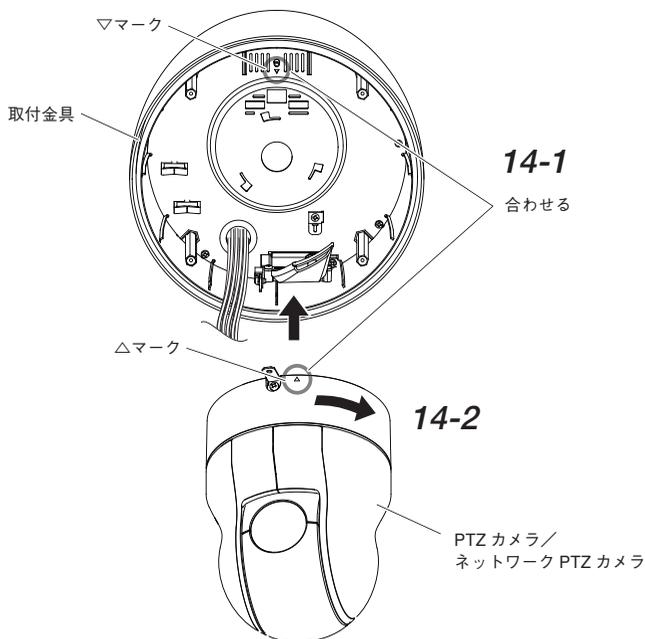
[ ネットワーク PTZカメラ ]

## 14 カメラを取付金具内側に取り付ける。

**ご注意** 各ケーブルを挟み込まないようにしてください。

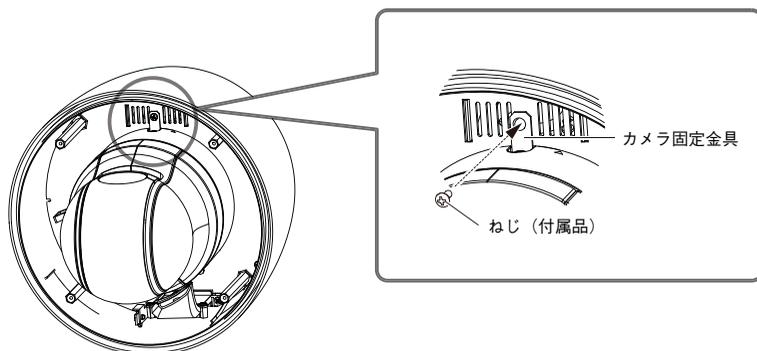
14-1 カメラ正面の△マークを取付金具内部の▽マークに合わせる。

14-2 △マークを合わせた状態でカメラをカメラ取付金具に取り付けて、右方向に回す。  
カメラ上面のフック部が取付金具に引っかかり仮固定されます。



## 15 カメラを固定する。

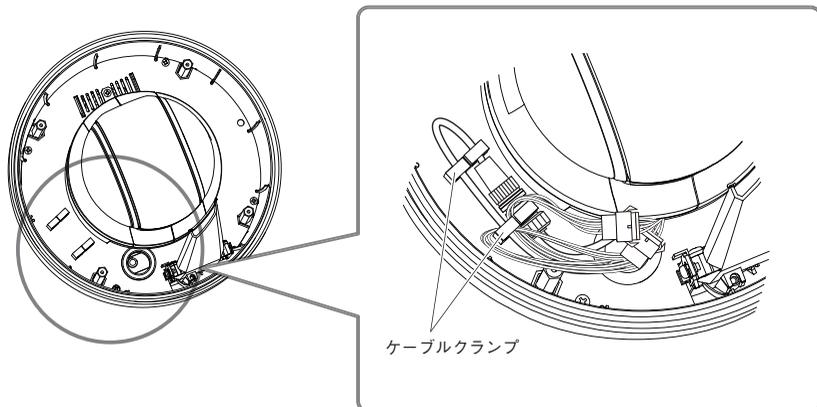
カメラ固定金具を取付金具に付属のねじで締め付けてください。



## 16 配線を固定する。

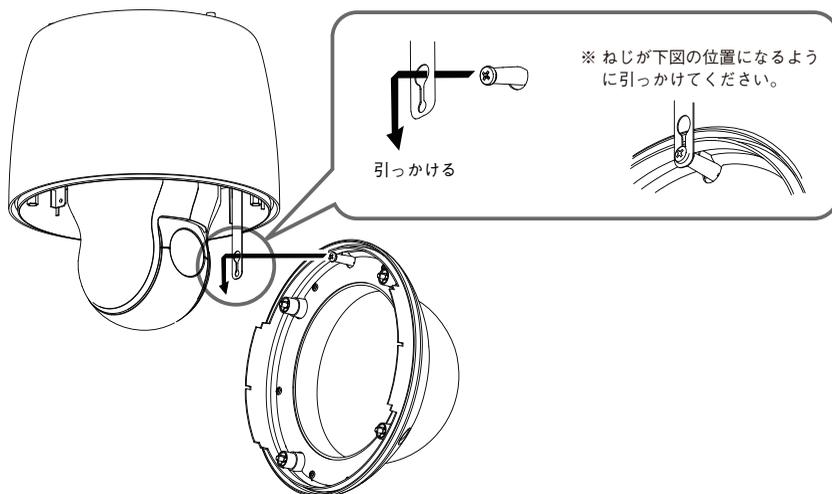
接続した映像ケーブル、電源（DC）ケーブルを2カ所のケーブルクランプに固定してください。カメラ入出力端子のケーブルは、付属の結束バンドで束ねてください。

**ご注意** 各ケーブルがカメラの回転部に当たらないようにしてください。



## 17 ドームカバーを取り付ける。

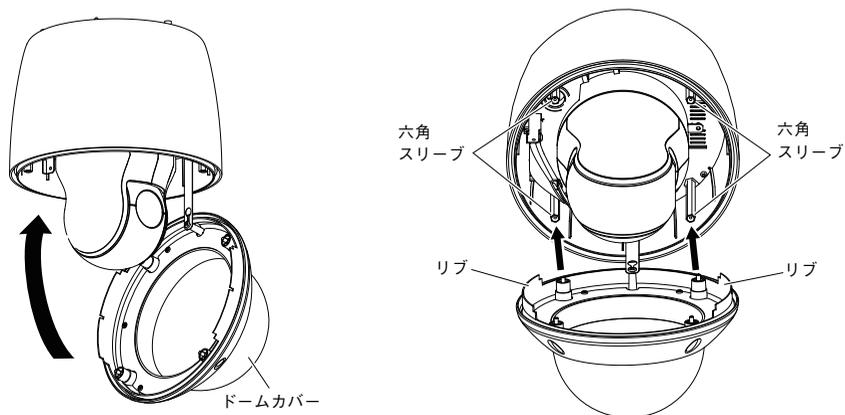
ドームカバーのねじを取付金具のドームカバー用セーフティーワイヤーにかけます。



## 18 ドームカバーの4カ所のねじが取付金具内側の六角スリーブに合うように取り付ける。

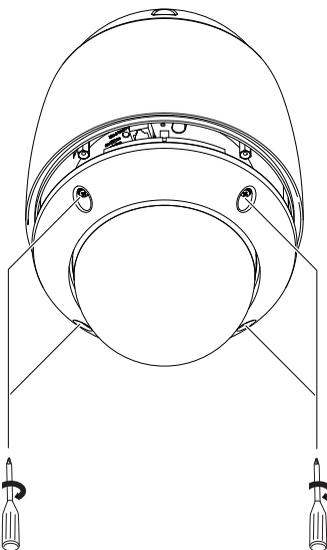
### ご注意

ドームカバー用セーフティワイヤーを使用しないでドームカバーを取り付けると、位置がずれて、取り付けられないことがあります。必ずドームカバー用セーフティワイヤーにドームカバーをかけてから取り付けてください。



## 19 ドームカバーを固定する。

4カ所のねじを均等に締めて、がたのないように固定してください。



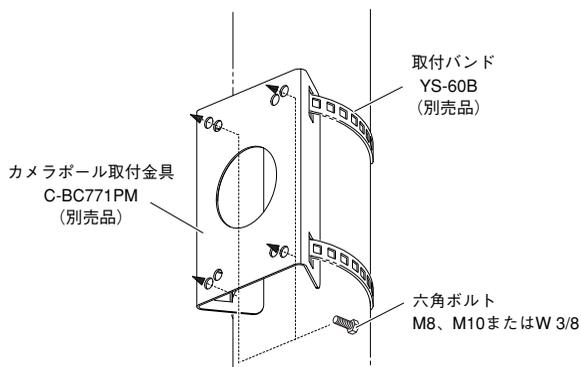
## ■ ポールに取り付けて使用する場合

カメラポール取付金具 C-BC771PM (別売品)、壁取付金具 C-BC711W (別売品)、取付バンド YS-60B (別売品) を使用します。

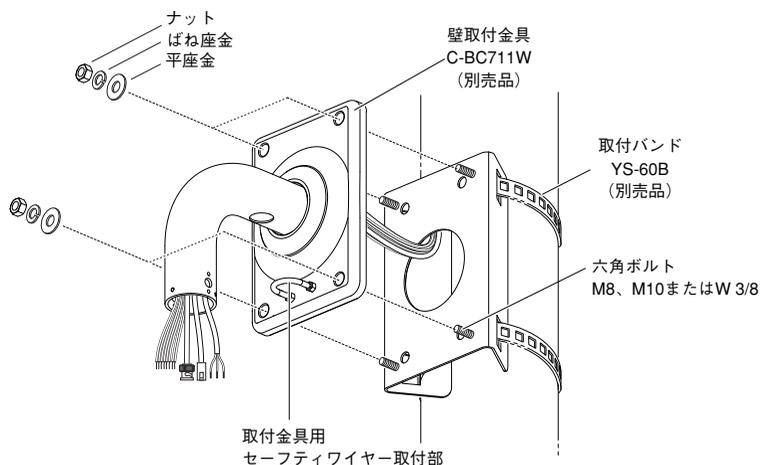
### ご注意

- $\phi$  90 ~ 340 mm のポールに適合します。取付バンドは、必ず 2 本使用してください。  
取付バンドが長すぎる場合は、カットしてください。
- 取付用のボルト、ナット、ワッシャー類は、付属しておりません。

### 1 別売の取付バンドで、カメラポール取付金具をポールに固定する。



### 2 壁取付金具を固定する。



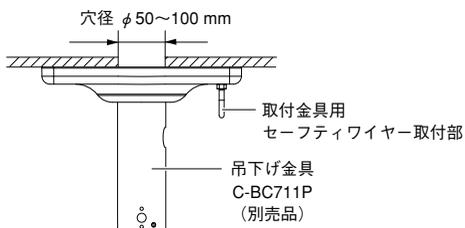
### 3 取付金具、カメラの取り付けかたは、壁面への取り付けの場合と同様ですので、P. 14 を参照してください。

## ■ 天井に吊り下げて使用する場合

吊下げ金具 C-BC711P（別売品）を使用します。

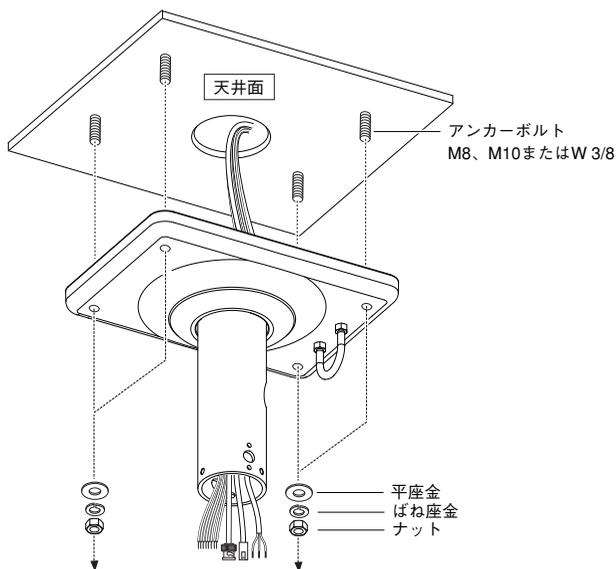
**ご注意** 強度が十分にあるコンクリートの天井などに取り付けてください。

### 1 天井にケーブルを通す穴（φ 50～100 mm）をあける。



### 2 天井に吊下げ金具を取り付ける。

**ご注意** ボルト類は付属していません。



### 3 取付金具、カメラの取り付けかたは、壁面への取り付けの場合と同様ですので、P. 14を参照してください。

# 仕 様

|               |  |
|---------------|--|
| 電 源           | AC24 V 50 / 60 Hz (2P先バラ)  |
| 消 費 電 力       | 54 W (ヒーター OFF 時 : 4 W)  |
| ヒーター動作温度      | 約 15℃以下  |
| 使 用 場 所       | 屋内、屋外 (ただし、強い腐食条件の湾岸や工場地域、粉塵の多い場所、強い風圧を受ける高所を除く)   |
| 使 用 温 度 範 囲   | -20℃～+40℃  |
| 使 用 湿 度 範 囲   | 90%RH 以下 (ただし結露のないこと)  |
| 防 塵 ・ 防 水 性 能 | IP66   |
| 仕 上           | ケース、トップカバー、飾り枠 : PC樹脂、ライトグレー (マンセル5Y7.5/0.5近似色)<br>サンシェード、パイプ取付部 : アルミ、ライトグレー (マンセル5Y7.5/0.5近似色)<br>ドームカバー : PC樹脂、透明 |
| 寸 法           | 本体部外径 : φ 230 × 330.5 (H) mm (ドーム形状外径 : φ 150 mm)  |
| 質 量           | 3.0 kg   |

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ● 付属品

|                |       |   |
|----------------|-------|---|
| ねじ (M3×6)      | ..... | 1 |
| 六角穴付ボルト (M4×8) | ..... | 3 |
| カメラ固定金具        | ..... | 1 |
| ケーブル (4P)      | ..... | 3 |
| LANアダプター       | ..... | 1 |
| 映り込み防止シール 1    | ..... | 2 |
| 映り込み防止シール 2    | ..... | 2 |
| 結束バンド          | ..... | 2 |

## ● 別売品

|            |  |
|------------|--|
| 屋外カメラ壁取付金具 | : C-BC711W                                       |
| 屋外カメラ吊下金具  | : C-BC711P                                       |
| カメラポール取付金具 | : C-BC771PM                                      |
| スモークドームカバー | : C-A771DM                                       |
| ポール取付バンド   | : YS-60B (ポール取付 : C-BC711W + C-BC771PM + YS-60B) |

## アフターサービスについて

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点があれば、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ● 保証書

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

### ● 保証期間中に修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。

もし、機器をあげたり、内部に手を触れた場合は、保証期間中であっても保証の対象から外れますのでご注意ください。

### ● 保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

### ● 連絡していただきたいこと

住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況。

# 保証書

## 機器保証書

|      |                         |   |
|------|-------------------------|---|
| 型名   | 製造(ロット)番号               | この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。<br>お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 |
| 保証期間 | お買い上げ日から1年間             |   |
| お買上日 | □□□□年□□月□□日             |   |
| お客様様 | ご住所<br>□□□□□□ TEL ( ) - | 住所・店名・TEL   |
|      | お名前<br>様                |   |

上記保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

### <無償修理規定>

- 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理を致します。
- 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
  - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
  - 自然消耗により部品を交換する場合。
  - 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
  - 保証書のご提示がない場合。
  - 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

- \* 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
- \* この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター  
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。  
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル 0120-108-117  
ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)  
FAX 0570-017-108 (有料)  
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

最寄りの営業所については、下記のホームページをご確認ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>



133-02-00001-00